

開花直前の蕾はコンペイトウに似て愛らしい。

< 植物名 >

カルミア

ラティフォリア ‘オストボ・レッド’

水やり

土の表面が乾いたら適度な水やりを。

置き場所

日光がよく当たり、特に夏場は風通しの良い涼しい場所に置くようにする。

用土肥料

肥沃な土壌を好む。特に酸性の用土がベスト。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

関東以西なら、屋外で冬越しできる。

使い方 鉢植え、庭木

学名 *Kalmia latifolia* ‘Ostbo Red’

英名

属名 カルミア

科名 ツツジ

性状(分類) 常緑低木

原産地 北米

花の色 ピンク

開花期 初夏

購入時期

草丈 1~3m

ID 569

季節 夏

JFコード 21103



冬越しと置き場所

強健で育てやすい植物。日光がよく当たり、特に夏場は風通しの良い涼しい場所に置くようにする。日照が足りないと花つきが悪くなる。関東以西なら、屋外で冬越しできる。

その他の解説

肥沃な土壌を好む。特に酸性の用土がベスト。結実させると翌年の花つきが悪くなるので、花後は花柄を早めに摘み取る。剪定はほとんど不要。

特徴1

‘オストボ・レッド’は蕾が赤、花がピンクの代表的な品種。水はけが良く適度に湿った用土を好む。土の表面が乾いたら適度な水やりを。

特徴2

カルミアは、北アメリカ原産の常緑低木で、高さ1~3mになる。秋に花芽が出て来て、翌年の5~6月頃花が咲く。花はピンクを中心に、白~褐色までバリエーションに富み、パラソルが開いたような形の合弁花。また開花直前の蕾はコンペイトウに似て愛らしい。‘オストボ・レッド’は蕾が赤、花がピンクの代表的な品種。